



外部指導者制度の推進

—学校運動部活動顧問との連携による運動部活動の充実—

順天堂大学

工藤ゼミナール

池上純矢 新関彩嘉 馬場秀二



◇運動部活動の役割

生徒の人間形成
の支援の場

生徒のスポーツ
活動の中心

そもそも
運動部活動とは...

体力向上・健康
増進

学校生活をより
豊かにする

◇運動部活動が生徒にもたらすもの

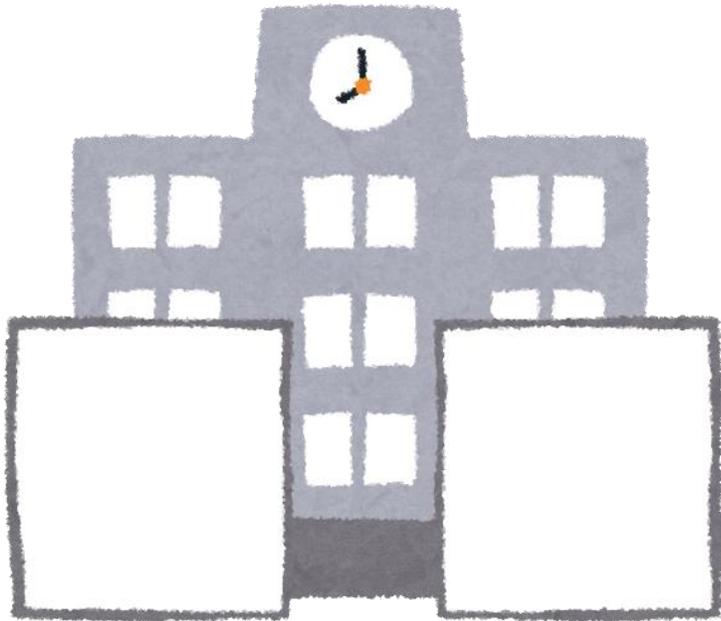
生徒への
スポーツ活動と
人間形成の
支援



- ・スポーツの楽しさや喜びを味わい、豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。
- ・体力の向上、健康の増進
- ・自主性、協調性、責任感などを育成する。
- ・努力による達成感、充実感をもたらす。
- ・学級内とは異なる人間関係の形成につながる。

◇運動部活動が学校にもたらすもの

- 適切な運営により

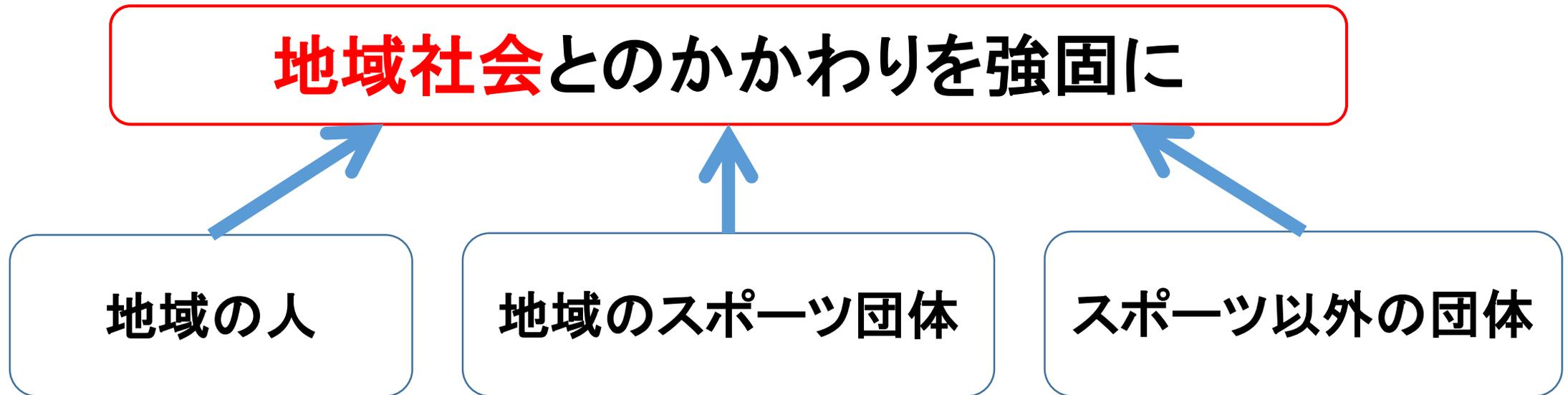


生徒の明るい
学校生活の保障

生徒や保護者の
学校への信頼感

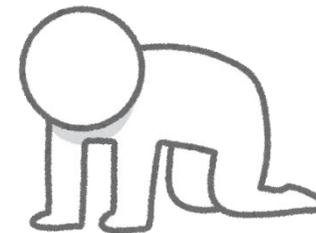
学校の一体感

◇運動部活動、これからの道



＋ 外部指導者の導入

◇運動部活動の抱える問題点



①運動部活動顧問の負担

②指導者の不足や指導力不足

③行きすぎた指導や体罰問題等

◇運動部活動の抱える問題点

①運動部活動顧問の負担

I 時間的負担



文化部顧問との勤務時間比較
(平均)

- ・平日 16分多い
- ・休日 48分多い

II 経済的負担



残業手当の少なさ(時給換算)

- 土日 4時間以上 600円
- 8時間以上 300円以下

III 事故の責任 に対する負担



不慮の事故(EX.落雷など)の際
にも責任を負わされることもある

◇運動部活動の抱える問題点

②指導者の不足や指導力不足

原則として部活動顧問にあたらなければならない
学校の割合

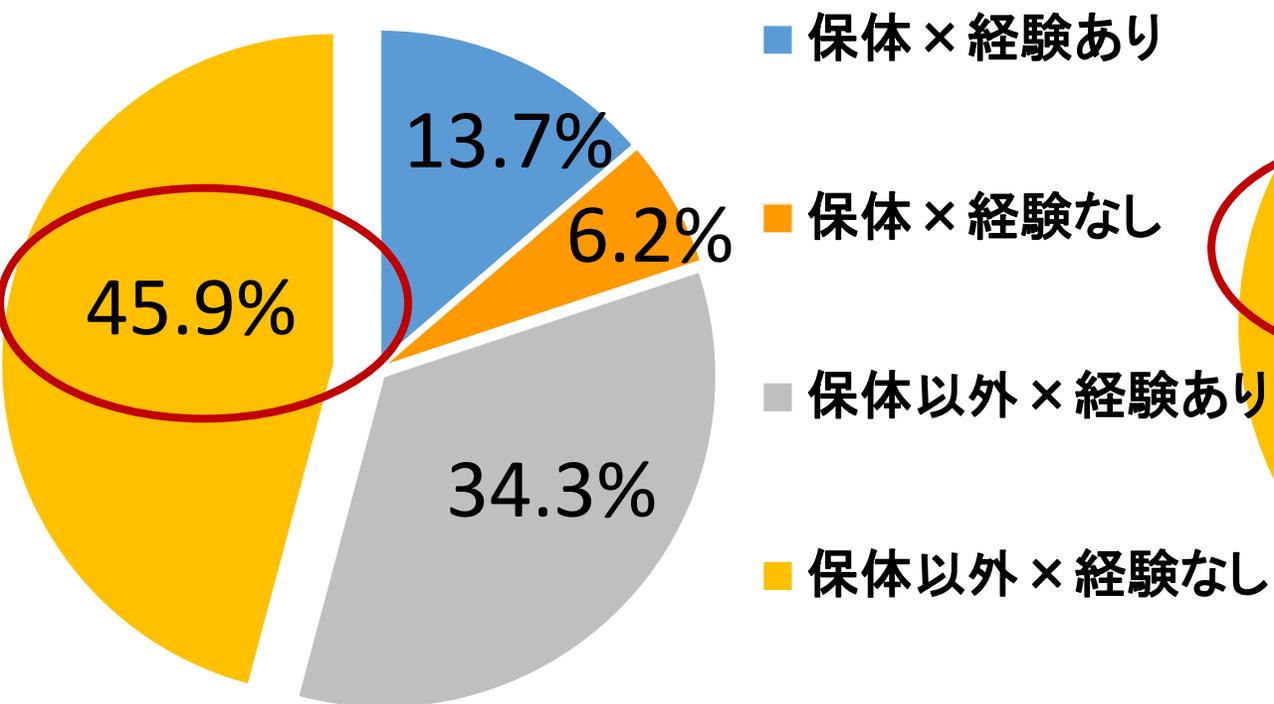
中学校 66.3%

高等学校 50.5%

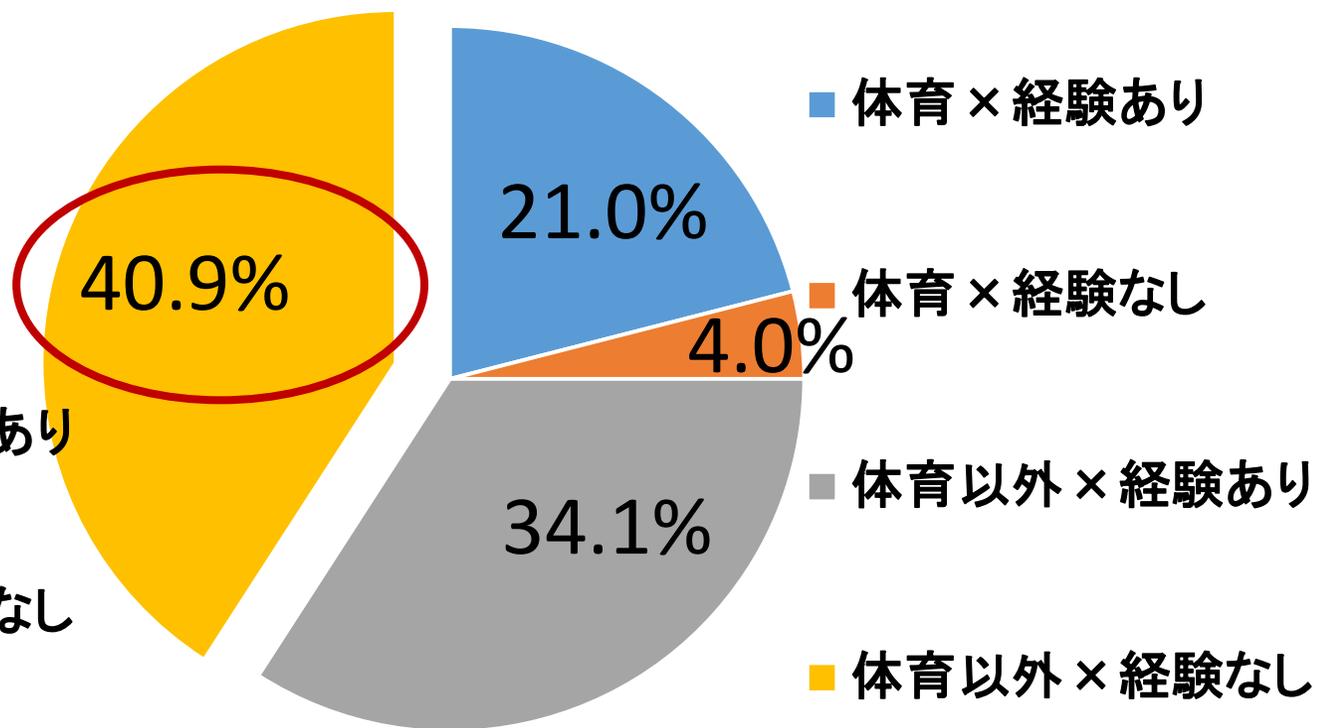
◇運動部活動の抱える問題点

②指導者の不足や指導力不足

担当教科×現在担当している競技の過去経験の有無 [中学校]



[高校]

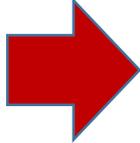


◇運動部活動の抱える問題点

③行きすぎた指導や体罰問題等

勝利至上主義の果て...

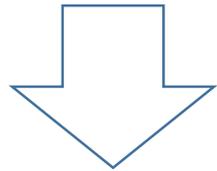
運動部活動の活躍による**学校の宣伝効果の期待**

- 
- **指導という名の体罰**
 - **行き過ぎた指導**

◇運動部活動の抱える問題点

③行きすぎた指導や体罰問題等

・文部科学省の2012年時の調査



認知された体罰件数
だけでも19万件以上



2013年 文部科学省

「運動部活動の在り方に関する調査研究報告書」

というガイドラインを示した

◇運動部活動の在り方に関する調査研究報告書

生徒にとってのスポーツの意義

➡ 健全な心身を培う、豊かな人間性を育む基盤

運動部活動の学校教育における 位置づけ・意義・役割など

➡ 学校の教育の一環、豊かな学校生活の実現に意義を有する、必要に応じ地域との連携

運動部活動での指導の充実のために必要と考えられる項目

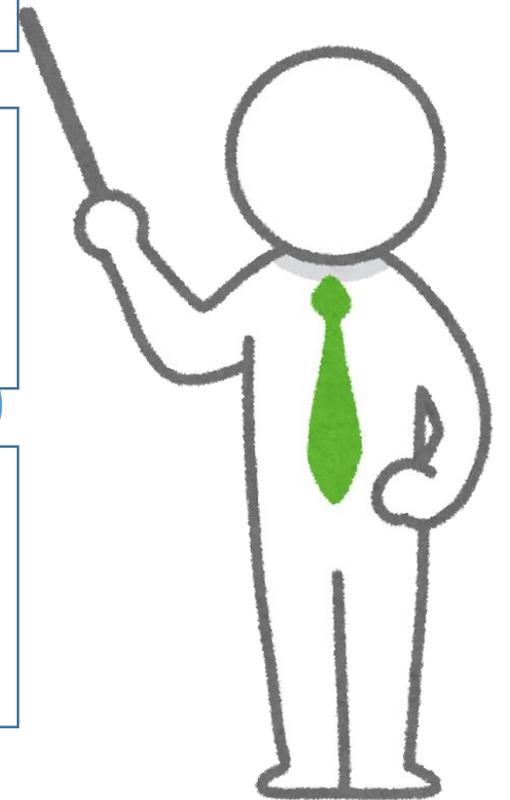
➡ 学校組織全体で活動の目標を考える、コミュニケーションの充実、厳しい指導と許されない指導の区別、科学的な指導内容など

◇運動部活動の抱える問題点

1. 運動部活動顧問の負担

顧問の負担軽減、
指導力不足の解消
閉鎖的な環境の打破
⇒外部指導者の導入

3. 不適切な指導や体罰問題等



◇国によって行われてきた外部指導者施策

1997年

- (1)「外部指導者の活用」が保健体育審議会答申で初めて示された

2011年

- (2)「スポーツ振興基本計画」(2000年)→スポーツ基本法
- 外部指導者の課題解決を示した

2012年

- (3)新中学校学習指導要領
- 部活動と教育課程の関連が初めて明記された

◇ (1)1997年 保健体育審議会答申

・顧問の高齢化による**指導力低下**

・指導力のある顧問の**異動による運動部活動の衰退**

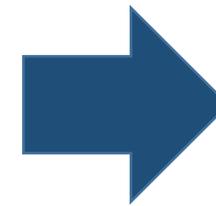
・生徒の**志向に応じた指導の展開**

◇ (2)2011年 スポーツ基本法

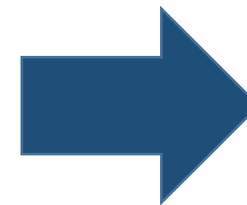
- 外部指導者に対する**理解の不足**
- 地域スポーツ指導者の**協力の不足**



- **研修**の充実
- 顧問との**連携**を図るシステム
- **スポーツリーダーバンク**の活用



スポーツ振興
基本計画
(2000年)



スポーツ基本法
(2011年)

◇ (3)2012年 新中学校学習指導要領

・初めて部活動を教育課程との関連を図るものとして明記した

・地域や学校の実態に応じ
地域の人々や団体と協力、
連携などの工夫を行うこととした

つまり

外部指導者の
活用が国政として
示されている

◇国によって行われてきた外部指導者施策

1997年

- (1)「外部指導者の活用」が保健体育審議会答申で初めて示された

2000-

(1)～(3)のように国としても外部指導者の導入を促している

2012年

- (3)新中学校
- 部活動と教育課程の関連が初めて明記された

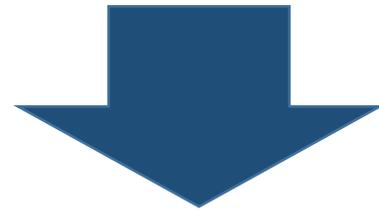
◇公立中学校・高等学校の外部指導者活用状況

※一人の指導者が複数の部活動で指導を行った場合は、部数および人数を重複計上している。

運動部数	外部指導者活用部数	外部指導者人数	外部指導者活用部数 /運動部数
128,930部	28,359部	34,430人	22%

◇外部指導者を活用する目的として

各地域でリーダーバンクというものを設置している



これは

登録型人材バンクである

※リーダーバンクは地域により名称、管轄団体は異なるがここでは、すべてリーダーバンクと称す

◇スポーツリーダーバンクとは



依頼に応じて派遣者を選定

各地域の
リーダーバンク



学校やスポーツ
クラブ(依頼者)

ミーティングなどを行い
指導の時間や日程の決定

・指導できる地域に
指導者が登録

・地域のリーダーバンクに
指導者派遣の依頼

◇外部指導者制度を利用することで

指導力不足の改善

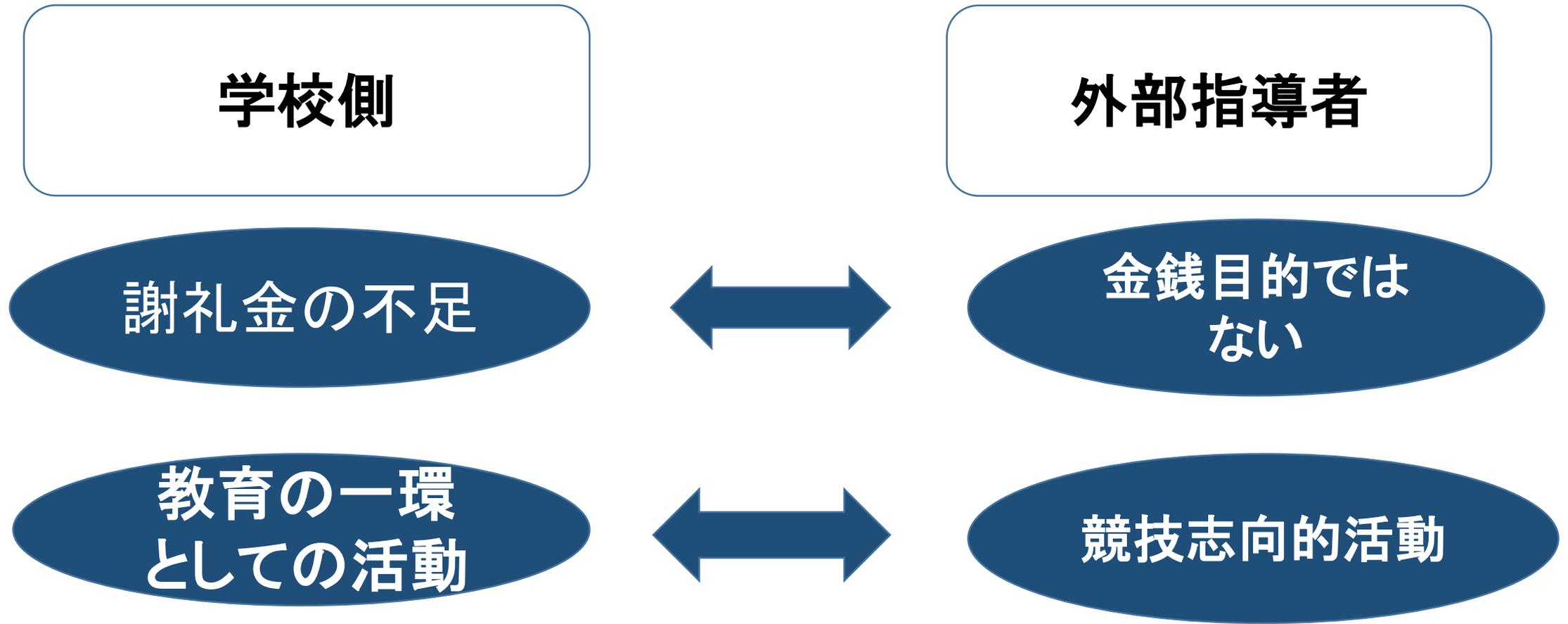
顧問の異動による指導方針のブレ
解消

生涯スポーツ志向の生徒が部活以
外でスポーツを続けられる可能性



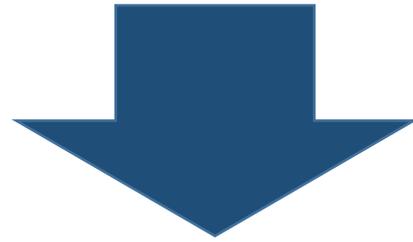
◇外部指導者の導入が進まない要因

- その要因として学校と外部指導者の考えの違いがある



◇課題

- ①顧問と外部指導者の**連携不足**
- ②外部指導者と学校の運動部活動に対する**考えの違い**

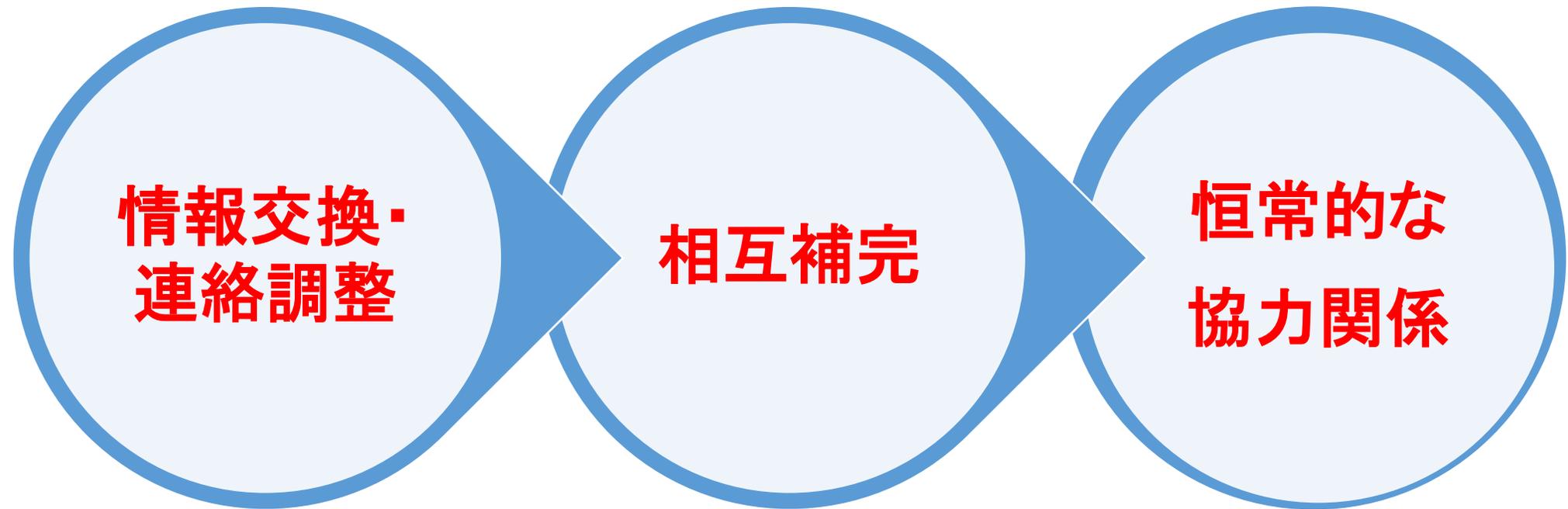


この二点の課題に着目する



◇課題

①顧問と外部指導者の連携とは



この3つの流れによるものと佐藤(2002)は定義している

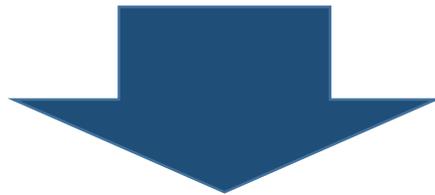
◇課題

②外部指導者と学校の運動部活動に対する考えの違い

この要因として



学校側が外部指導者を採用する際に
情報提供をあまりしていないことが
考えられる(森田、2012)

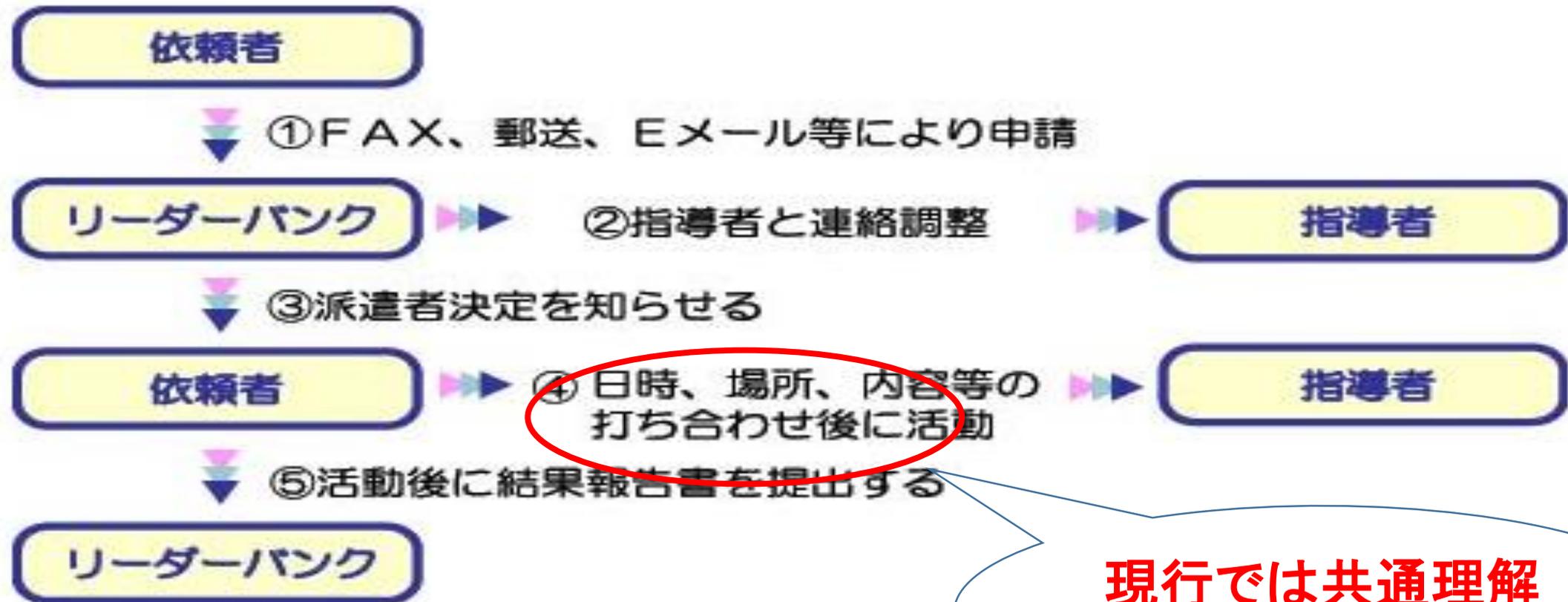


「あるべき運動部活動像」とでもいうべき
ものの共有の必要性

◇既存のリーダーバンクの代表的なシステム

鹿沼市ホームページ

派遣の申請から終了まで



現行では共通理解の場が少ない

◇講習会を行っているリーダーバンクの実例 (神奈川県藤沢市)

市内の中学校運動部活動の
指導者として活躍するために
必要な知識を計4回受講

藤沢市教育委員会
+
生涯学習課

学校部活動等地域
指導者養成講座

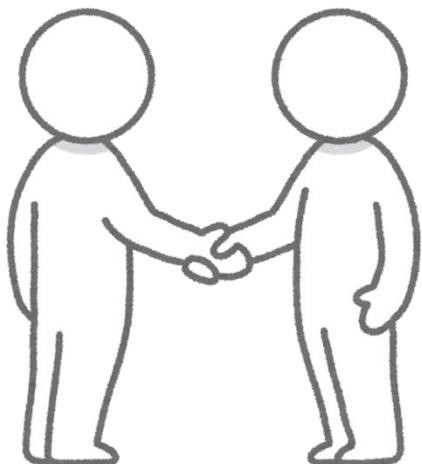
湘南ふじさわ学び
ネット

この講座の修了生が登録
できる人材バンクが
「湘南ふじさわ学びネット」

◇提案として

- この既存のシステムに加え

登録者向けに定期的な
講習会の開催



参加者の
優先的紹介

学校との
接点作り

講習会
の開催

現状・目的
の理解

◇提案する講習会

- 講習会対象者

➡ リーダーバンク登録者、**現役顧問、校長、指導者**

- 講習会を行う規模

➡ **各リーダーバンク**

- 講習会講師

➡ 従来の外部指導者やスポーツドクターに加え
校長や現役教員

- 講習会内容

➡ **運動部活動のあり方、事故防止・安全管理**



◇提言先

リーダーバンクを
運営している
各団体

学校

各教育委員会

◇主に狙える効果

- この講習会を行うことで

指導者同士の
繋がり

安全面への
配慮

運動部活動
のあり方に対
する理解



◇この講習会の先に

地域と学校の
繋がりが深まる



生徒の人格形成の
助長



運動部活動の質が
向上する

◇資料・参考文献

- 青柳健隆、石井香織、柴田愛、荒井弘和、日比千里、岡浩一郎(2013)『外部指導者の部活動への関与を推進する効果的な方策の検討』SSFスポーツ政策研究
- 森田啓之(2012)『運動部活動における「外部指導者制度の効果的活用に向けた手引き」の作成』SSFスポーツ政策研究
- 日本体育協会(2014)『運動部活動における「外部指導者制度の効果的活用に向けた手引き」の作成』公益財団法人日本体育協会
- 石原剛(2012)『運動部活動がもたらす効用の要因分析-愛媛県の高等学校を対象として-』政策研究大学院大学 教育政策プログラム
- 大竹弘和、上田幸夫(2001)『地域スポーツとの「融合」を通じた学校運動部活動の再構成』日本体育大学紀要第30巻 記念特別号(第2号)
- 文部科学省(2001)『運動部活動の実態に関する調査』
- 文部科学省(2013)『運動部活動の在り方に関する調査研究報告書』
- 日本教育機関支援センター <http://www.eiasj.or.jp/activity/>
- 朝日新聞掲載キーワード <https://kotobank.jp/word/>
- 鹿沼市観光・イベント <http://www.city.kanuma.tochigi.jp/12,459,135,599.html>
- いらすとや <http://www.irasutoya.com/>



ご清聴ありがとうございました

